



山田たかゆき

板橋の底力 技術力！

独立行政法人理化学研究所板橋分所には大森整先生の研究室があります。開発された ELID と呼ばれる研磨技術は世界が注目しています。この技術を生かして光を 10 倍集めるレンズや痛くない注射針や切れ味鋭いメスなどの医療器具などが生み出されています。「太陽エネルギーや医療など板橋の製造業とも技術提供や共同研究をさらに推進したい」と先生が話をしてくださいました。ノーベル物理学賞受賞者の湯浅秀樹氏や朝永振一郎氏も在籍された由緒ある研究所です。

技術力のある研究所板橋分所は新ビジネスの創出に期待をされていますが、民主党政権の間に廃止が閣議決定をされました。板橋区としてはこれまでも区内中小企業と良好な関係を築いてきた板橋分所の機能を残してほしいと考えています。板橋区議会自民党議員団としても要望書を所管する下村博文文部科学大臣に提出を致しました。今年も区内各所に飛び出して、見聞きしたことを大切に「現場主義」を徹底していきたいと思います。皆様の区政に対するご意見をお寄せ下さい。



タウンミーティング中台三丁目集会所

10月、中台三丁目集会所にてタウンミーティングを行いました。テーマは「バリアフリーについて」、「東京オリンピック・パラリンピックのまちづくり」でした。

あるマンション棟での高圧洗浄作業の際にケールブルにまずいて転倒し、大怪我をしたケースがあるという件について報告がありました。すぐ

に管理事務所に報告をして改善していただきました。

タウンミーティングは2日間行いましたが、実施方法を改善しながらアットホームな雰囲気でも今後も継続していきたいと思います。課題が一つでも改善、解決ができるように仕事に取り組んで参ります。ご参加ありがとうございました。

決算審議 平成24年度板橋区一般会計など

10月、議会の審議を全て終了し、平成24年度の一般会計、他3特別会計決算が賛成多数で議決されました。審議の中で課題としたことや改善をもとめたことを平成26年度の予算に反映していけるように引き続き努めます。財政状況が厳しく、財政の硬直化も進んでいますので「選択と集中」は平成25年度同様に大切な考え方となります。

議決前の決算委員会文教児童分科会では平成24年度決算書に記載されている子ども家

庭部と教育委員会所管の事項について審議をしました。「スクールカウンセラー等の教育相談事業について」、「待機児対策事業について」、「図書館



政策について」の質疑に注力しました。いじめの問題、待機児解消、文化振興という課題について問いました。

本年最初の第1回定例議会では平成26年度の予算審議を行います。可決された決算書

板橋区における高さ制限の条例案

板橋区では平成26年度中に板橋区全域に建物の高さ制限をかけようとしています。「街並みの秩序を維持し、住環境の悪化を抑制すること」を目的としています。

中台3丁目の大規模マンション群サンシティでは最高で78mの高さが立つ敷地に22mの制限がかかる計画です。敷地にある10棟が既存不適格になります。そこで課題となるのが「マンションの再生」を阻害しないかということと土地の価値が下がり「財産権」を侵害することにならないかということです。一団地認定を受けているサンシティは97103.58㎡の敷地面積があり、地域特性が十分に考慮されるべき規模と考えます。

9月から板橋区役所と管理

の課題を踏まえて新年度予算の審議に臨みます。私は一般質問2月17日に行う予定となっております。傍聴も可能ですのでご希望の方はお問い合わせください。

※毎年10月に前年度決算が審議されています。

組合とが意見交換を行う場を

設定し、数回にわたり協議をしてきました。その結果、制限が緩和をされる見通しとなりました。また例外規定を設けて可能な限りの現状の「最高限度高度地区計画」から譲歩を引き出しております。板橋区の都市計画として必ず板橋区全地域で適用がされる制限ですが、地域の声を伝えていきます。



学校記念式典出席

文教児童委員会副委員長として数多くの式典に来賓出席をさせて頂きました。

- 中台小学校創立60周年記念祝賀会
 - 志村第五中学校の創立30周年記念式典
 - 赤塚第二中学校新校舎落成記念式典
 - 赤塚新町小学校創立30周年記念式典
 - 大山小学校創立60周年記念式典
 - 向原小学校創立50周年記念式典
 - 板橋第六小学校創立80周年記念式典
 - 志第五小学校70周年記念式典
- その他、合唱コンクールや文化発表会や学校公開授業等に出席し、学校や児童生徒の様子がよく知ることができました。ありがとうございました。



人・町を元気に！

「蝶の標本館」

サンシティ祭では緑小同級生に手伝ってもらって蝶の標本館を企画しました。同級生のお父さんに手作りの美しい標本をお借りして実現しました。多くの子供たちが「本物？」と驚く様子が印象的でした。



「ハロウィンイベント」

ハロウィンイベントをご近所の子供たちと行いました。小さい子供たちが可愛い仮装をして集まってくれました。商店街のレンガの意匠は雰囲気良く、トリックオアトリートの声も大きくなりました。



「ArtBut 佐野奈津美絵画展」

サンシティ在住の幼なじみの画家の佐野奈津美さんの絵画展を企画・実施し、300人の来場者がありました。今回の展覧会をきっかけにさらに中野区と滋賀県の展覧会にも出品することが決まりました。ご来場誠にありがとうございました。



スポーツ祭東京2013・板橋区スポーツ大使・東京エクセレンス・女子レスリングWS

9月、味の素スタジアムで行われた開会式スポーツ祭東京2013に出席しました。総合開会式、司会は松岡修造さんと木佐彩子さんです。国体イベントの熱気を体感し、東京オリンピック・パラリンピック開催に大きく期待が膨らみました。

板橋区としても村田 諒太選手（ボクシング男子ミドル級金メダリスト、現プロボクサー）と加藤 ゆか選手（水泳女子4×100メートルメドレーリレー 銅メダリスト）に板橋区スポーツ大使をお願いしました。板橋区の魅力発信とスポーツ振興で力を貸していただきます。

また板橋区はプロバスケットボールチーム「東京エクセレンス」と協定を締結しました。10月に小豆沢体育館で行われた初戦は105対47で快勝。スーパースリーも飛び出して会場がひとつになり、ホームゲームの力はすごいと実感しました。

さらに今年3月には、小豆沢体育館で女子レスリングの

ワールドカップ開催が予定されています。女子レスリングを間近で見る絶好の機会です。ぜひ応援に駆け付けたいと思います。

板橋区には五輪公式種目を行える施設はありませんが、2020年の開催年を目標として区民スポーツのさらなる普及やノーマライゼーション社会の実現など機運を捉えて施策の可能性は広がります。素晴らしいタイミングで仕事をさせて頂いている奇跡に感謝をして、スポーツの感動が広がるお手伝いをしたいと思います。



地域のまつり よさこいINかみいた・第42回板橋区民まつり



家族で参加しました。



久慈川の鮎の販売の手伝いをしました。

いたばし産業見本市 視察とODF'14開催

「いたばし産業見本市」製造と加工技術展」開会式に出席をしました。区内の光学・精密機器関連産業をはじめとする約120の企業・団体が出展し、ビジネスの可能性を探ります。例年になく、地場産業の光学・精密機器分野からの出展が多くあり、見応えを感じるものでした。

ガイナという商品は、断熱塗料でロケットからインテリアまで使用が可能なセラミックの仕上げ材です。塗布をすると伝わる熱をシャットアウトする、板橋生まれの素晴らしいエコ商品でした。光学以外の製品なども充実していま



した。

今年は2月にODF（光学設計・製造に関わる国際会議）の開催が決まっており、光学設計・製造に関わる世界各国の研究者や企業内の技術者が板橋区に集まります。研究成果の報告や情報交換を行い、新技術の創出を目標としています。区内産業にとってもビジネスチャンスが広がることを期待しています。

行政視察「タブレット端末の活用について」

埼玉県飯能市議会へ行政視察に伺いました。議会活動におけるICT機器の活用を勉強してきました。飯能市議会では、全国に先駆けてタブレット型電子端末を導入して、議員や事務局の業務効率を上げています。600万円の初期投資で10万枚のペーパーレス化と年間約180万円の経費削減が実現していると説明がありました。

私は既にタブレットを便利に活用しています。しかしながら、板橋区議会と飯能市議会では議員定数も議会運営の方法も異なります。議会全体としてメリットや課題を整理して議会活動が改善するように審議を続けていきます。

議会改革

飯田橋にある東京区政会館で講演会に出席しました。内容は「自治体議会改革」議会の機能の充実に向けてです。

「行政改革と議会改革は違う、前者は効率性の追求と言

さくら公園・しいのき公園のトイレ撤去に関する問題

一団地認定を受けているサンシティ（聖母幼稚園と隣接公園なども含む）では増築をする場合、既存建物全ての確認済証番号及び検査済証番号が必要となります。聖母幼稚園の増築計画を実施するにあたり、都と区の台帳に公園内トイレの記載がなかったためには是正をしなければならぬ状況となりました。「トイレを撤去しないと増築ができない」ということで東京都の指導を受けて板橋区が本年3月14日までに撤去を行う予定でした。

しかしながらこれまで数十年の長い間、地域のニーズに答えてきた公園のトイレです。遊びに来る保育園児やさくらの季節には欠かせない公園設

えるが、後者は地域民主主義の実現にある」勉強になりました。議会改革は定数削減や議員報酬の削減ありきで語られる傾向にあります。本来は地域福祉の向上に貢献するために、議会がどう在るべきかを問われるべきだと考えています。

備と思われます。公園利用者や近隣にお住いの方々のニーズが必ずしも反映されていない対応に疑問を投げかけ、聖母幼稚園の増築に影響がないことを確認した上で、トイレ撤去実施を東京都と板橋区みどりと公園課に延期していただくことを要望しました。今後1年程度の期限までにどのような対策が可能であるのか検討を進めていきます。関係する皆様にご協力を頂いて協議をしていきたいと考えております。



その点で「討議のしやすさ」

を議事機関である議会定数の根拠とするという考え方と具体数を伺えたことは価値がありました。板橋区の事業を十分にチェックし、区民のために貢献できる議会のあり方を考えて、今後も議会改革調査特別委員会で発言します。

生誕100年佐藤太清展

板橋区立美術館で開催された生誕100年佐藤太清展開会式に出席しました。区長のご挨拶の後、同郷で京都福知山市出身の谷垣法務大臣や、ご家族からも祝辞が述べられました。交通不便な美術館ですが、静かにゆっくりと鑑賞ができる場所でもあり、佐藤太清先生の作品を贅沢な環境で観ることができました。板橋区に長く住んでおられた故人を偲びながら美しい花鳥風月画を堪能しました。



おねがい

日々の活動はブログでも報告していますので是非ご覧ください！

編集後記

ぶくぶくです、我が娘。ご近所さまから赤い甚平を頂いてご機嫌です。一緒にお風呂に入りますと手足をじたばたさせて喜びます。お湯が顔にかかっても嬉しいです。娘は本当にかわいいものですね。「体重が増えて何度も抱きあげると腰が痛むね」とママが言います。ママの腰の状態に気を使いながら今年も仕事がんばります！



似合ってるでしょ？

山田貴之事務所

ホームページ ▶ <http://yamadatakayuki.net>



twitter



Facebook

Ameba
Blog

ブログ、ツイッター、フェイスブックはホームページからアクセスできます。

皆さまのご意見・ご要望を是非お寄せください。

〒174-0064 板橋区中台 3-27-サンシティD棟 605号室

TEL & FAX: 03-6906-4547 E-mail: desk.yamada@gaea.ocn.ne.jp